

令和7年10月22日

報告者：林 幸一

牧野 博

「本郷小学校キッズクラブ第3回囲碁教室」の報告

本囲碁教室は8月8、19日に「夏休み囲碁体験教室」としての開催に続く第3回として開催依頼があり、キッズクラブチーフ及び普及会インストラクターの皆様方のご協力により無事終了出来ましたのでご報告いたします。

記

1. 実施日時： 令和7年10月15日（水） 13：45～14：45
2. 実施場所： 本郷宇小学校 3階 図工室
3. 主 催： 本郷小学校放課後キッズクラブ 協力：栄区囲碁普及会
4. 参加生徒数： 子供：26名 キッズクラブ関係インストラクター：4名
5. 配布資料：テキスト、教室募集チラシ、紙製7・9路盤セット（初参加のみ）
6. 協力インストラクター （敬称略）

三箇 豊、 青井 茂樹、 田中 均、 中澤 國夫、 植田米男、

河原 靖雄、 田井 道夫、 石田 郁夫、 林 幸一、 牧野博

7. 実施内容：

- (1) 今回、3回目で入門の基本ルールは取得し対局を待ち望んでいた様子でしたので開始時間前から対局指導に入ってしまいました。

キッズクラブ担当の方からは最後に時間を設けるのではじめの挨拶無しでこのまま進めて最後に時間を設けますとのことで各組にインストラクターがついて対局指導を終了しました。

- (2) 囲碁界の状況をお話しすべく下記拡大コピーを掲示しキッズクラブにお持ちいただき募集の一助にするようお願いしました。

さかえの石音 2ページ、一力棋聖及び上野理沙の世界戦制覇・優勝の雑誌写真

- (3) 締め挨拶は大谷翔平及び藤井聡太両名の名前を掲げたところほぼ全員知っているとのことでした。

共通点は野球及び将棋一筋に脇目も降らず努力していることです。

藤井聡太は将棋のタイトル7冠の内全てを独り占めしています。

囲碁界の一力棋聖は昨年世界戦を19年ぶりに制覇しましたが7冠の内4冠です。また、上野理沙は今年世界戦で優勝しました。19年前までの日本は全盛時代で中国、台湾、韓国から多くの人が研修で来日または留学しており今でもプロとして活躍しています。

(日本棋院プロ棋士初段以上 355人中、外国人 42名、女性 77名)

また、最近小学生の受講生が多く入門初級コースではほぼ半数となっていますので皆さんもこの機会に参加いただくようお願いして終了とさせていただきます。(普及会受講生数 99名、上達コース 44名、入門初級コース 43名)

内子供:普及会 38名、上達コース 19名、入門初級コース 19名)

最後にキッズクラブ担当の方から普及会囲碁教室と募集案内のご紹介をいただきました。

8. 総括:

本年度3回目の教室を開催することが出来ました、これもキッズ関係者及び普及会インストラクターの皆様のご理解とご協力があったものと、感謝しています。私共は、子供たちがひとりでも囲碁に興味を持ち、囲碁の楽しみを知って貰えればと思っています。

キッズ関係の方からは、毎月または隔月の定型化が出来ないかとの話もあり、今後、皆さんと話をまとめ方向づけが出来ればと思っています。

9. 教室風景



早速、対局開始



黒、苦戦！！



「ここがわからないんです」



「今日は終了」の掛け声で

